

受益者の皆様へ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「コモディティ・セレクション（食糧）」は、信託約款の規定に基づき、繰上償還となりました。

当ファンドは、主としてアグリカルチャー・インデックスマザーファンドの受益証券への投資を通じて、ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスの円換算後の騰落率に価格が連動するユーロ円建て債券に投資し、当該インデックスが表す世界の農作物関連の商品市況の動きを概ね捉えることを目標に運用を行いました。

ここに、運用経過及び償還内容のご報告をいたしますとともに、皆様のご愛顧に対し改めてお礼申し上げます。

今後とも弊社ファンドに対しまして、一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

第35期末(2016年10月17日)

償 還 価 額	4,449円11銭
---------	-----------

純 資 産 総 額	608百万円
-----------	--------

第34期～第35期

騰 落 率	△6.6%
-------	-------

分配金(税引前)合計	30円
------------	-----

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、岡三アセットマネジメントのホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
ホームページのファンド情報「償還ファンド運用報告書」から当ファンドのファンド名称を選択することにより、運用報告書(全体版)を閲覧およびダウンロードすることができます。

コモディティ・セレクション(食糧)

追加型投信/海外/その他資産(商品先物)

【償還】

作成対象期間：2016年4月16日～2016年10月17日

交付運用報告書

第34期(決算日 2016年7月15日)

第35期(償還日 2016年10月17日)

 **岡三アセットマネジメント**
〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-1

お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00～17:00)

[ホームページ]
<http://www.okasan-am.jp>

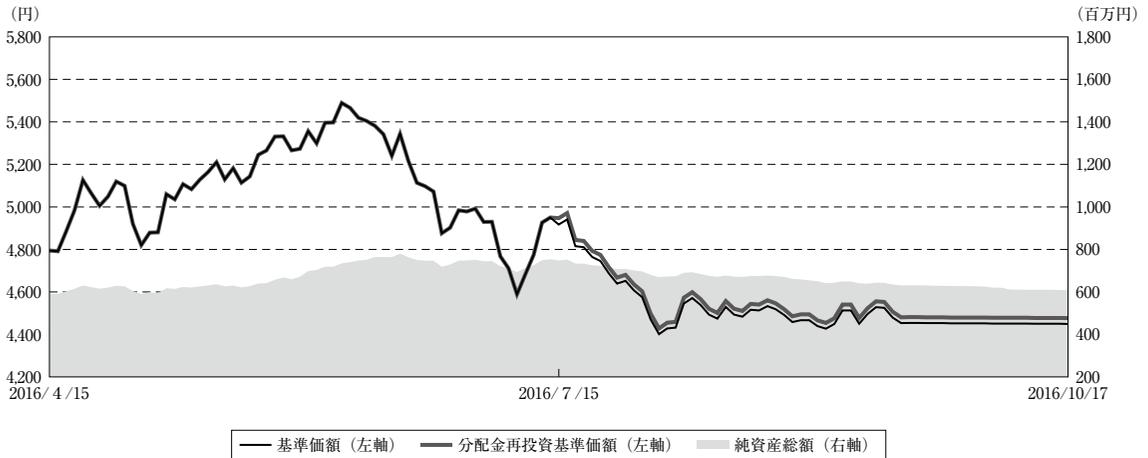
※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。



運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2016年4月16日～2016年10月17日）



第 34 期 首：4,794円

第35期末（償還日）：4,449円11銭（既払分配金（税引前）：30円）

騰 落 率：△6.6%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2016年4月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「アグリカルチャー・インデックスマザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

・特にありません。

（主なマイナス要因）

・組入れていたユーロ円建て債券の値下がり为主要なマイナス要因となりました。

1万口当たりの費用明細

（2016年4月16日～2016年10月17日）

項目	第34期～第35期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 33	% 0.684	(a) 信託報酬 = 作成期間中の平均基準価額 × 信託報酬率
(投信会社)	(16)	(0.328)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(16)	(0.328)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	2	0.040	(b) その他費用 = 作成期間中のその他費用 ÷ 作成期間中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.033)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.001)	その他は、金銭信託支払手数料
合計	35	0.724	
作成期間中の平均基準価額は、4,817円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

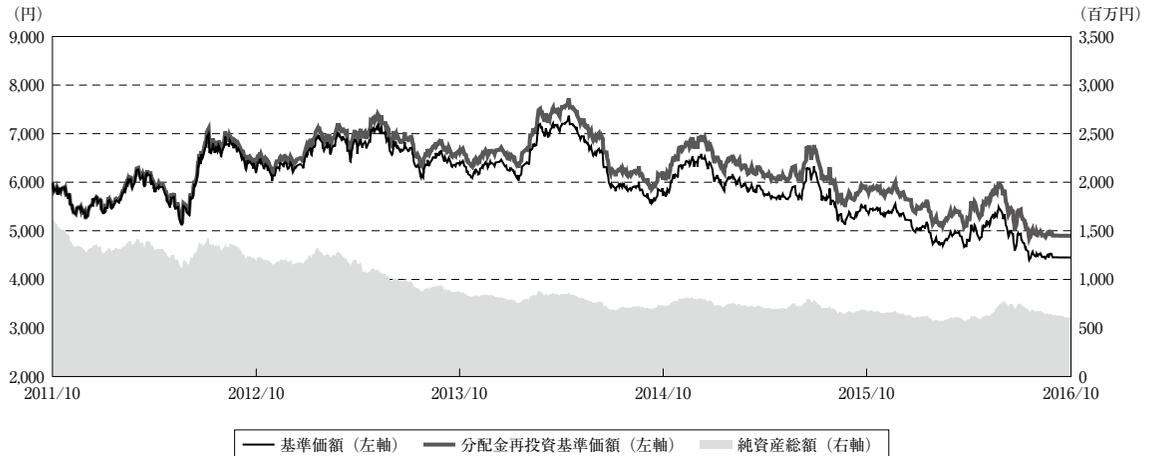
(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

最近5年間の基準価額等の推移

（2011年10月17日～2016年10月17日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2011年10月17日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2011年10月17日 期初	2012年10月15日 決算日	2013年10月15日 決算日	2014年10月15日 決算日	2015年10月15日 決算日	2016年10月17日 償還日
基準価額 (円)	5,981	6,252	6,394	5,878	5,438	4,449.11
期間分配金合計(税引前) (円)	—	120	120	120	120	90
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	6.6	4.1	△6.3	△5.6	△16.7
ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックス騰落率 (%)	—	6.4	△15.9	△12.6	△13.2	1.6
純資産総額 (百万円)	1,637	1,202	874	738	681	608

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスは当ファンドの参考指数です。参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する指数として記載しているものです。詳細につきましては、最終ページをご覧ください。

投資環境

（2016年4月16日～2016年10月17日）

アグリカルチャー（農作物）市場は、夏場にラニーニャ現象が発生すると観測を受けて、主要な穀倉地帯である米国中西部地域などが天候不順に見舞われるとの懸念が拡がり、6月上旬にかけて上昇基調を辿りました。しかしその後は、同地域で農作物の生育に適した天候が続き、トウモロコシや大豆が記録的な豊作になるとの見通しが拡がったことを受けて、需給緩和観測から下落する展開となりました。償還日にかけては、世界的な豊作を背景に農作物の供給過剰感が強まる一方、中国向けを中心とした米国産穀物の堅調な輸出が下値を支える要因となり、一進一退の動きとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

（2016年4月16日～2016年10月17日）

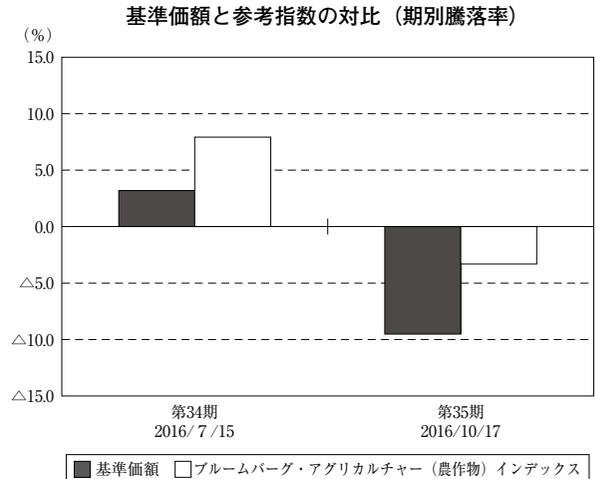
当ファンドの主要な投資対象である「アグリカルチャー・インデックスマザーファンド」受益証券の組入比率を高位に維持しました。

「アグリカルチャー・インデックスマザーファンド」につきましては、ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスが表す世界の農作物関連の商品市況の動きを概ね捉える投資成果を目指して、ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスの円換算後の騰落率に価格が連動するユーロ円建て債券の組入比率を高位に維持しました。9月13日には、コモディティ・セレクション（食糧）を含む2本のベビーファンドの繰上償還が決定した為、組入れていたユーロ円建て債券を全て売却し、その後はコール・ローンなどの安定資産による運用を行いました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2016年4月16日～2016年10月17日）

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

（注）参考指数は、ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスです。

分配金

（2016年4月16日～2016年10月17日）

当作成期では、第34期決算において1万口当たり30円（税引前）の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行いました。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第34期
	2016年4月16日～ 2016年7月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	30 0.606%
当期の収益	29
当期の収益以外	0
翌期繰越分配対象額	207

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

お知らせ

・当ファンドは、主要投資対象である「アグリカルチャー・インデックスマザーファンド」（以下、マザーファンドといいます。）を通じて、ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスの円換算後の騰落率に価格が連動するユーロ円建て債券に投資し、当該マザーファンドは、ユーロ円建て債券1銘柄に投資しております。

当ファンドは、2014年12月1日に改正された「金融商品取引業等に関する内閣府令」第130条第1項第8号の2に基づき規定された、一般社団法人投資信託協会規則「投資信託等の運用に関する規則」第17条の2に定める「信用リスク集中回避のための投資制限」（1つの発行体への投資が過度に集中しないよう、分散投資を行う。）を遵守する必要があります。

しかしながら、ファンドの純資産額、金融市場の状況等から新たなユーロ円債の購入、分散投資の実現が困難となっており、運用の基本方針に沿った運用が将来にわたって継続が厳しい状況となっております。

こうしたことから、投資信託契約を解約し、受益者の皆さまからお預かりした運用資産をお返しすることが受益者の皆さまにとって最善であると考え、信託終了（繰上償還）の手続きを行うことといたしました。

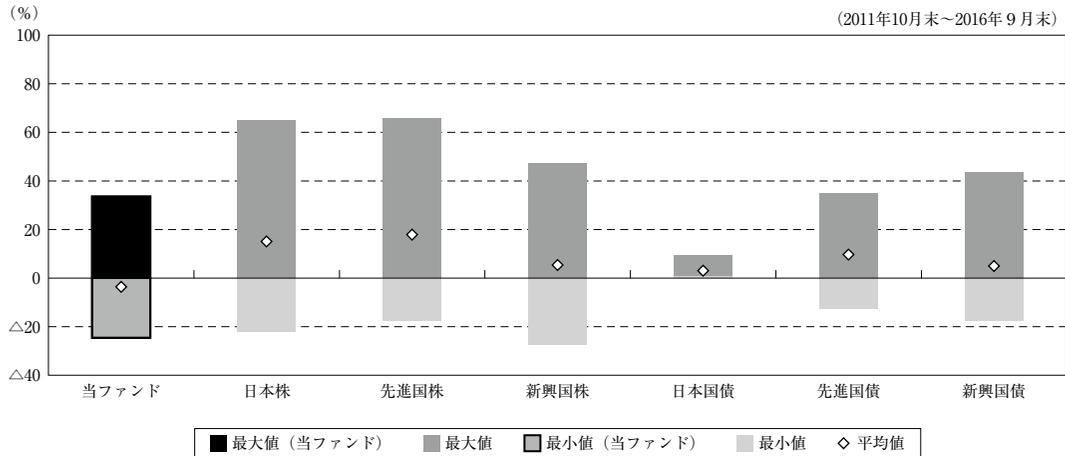
書面決議の結果、議決権を行使することができる受益者の議決権の3分の2以上の賛成があったことから、2016年10月17日をもって繰上償還となりました。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／その他資産（商品先物）	
信託期間	2007年12月27日から2016年10月17日（当初無期限）までです。	
運用方針	主としてアグリカルチャー・インデックスマザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）の受益証券への投資を通じて、ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスの円換算後の騰落率に価格が連動するユーロ円建て債券に投資し、当該インデックスが表す世界の農作物関連の商品市況の動きを概ね捉えることを目標に運用を行います。 ※当ファンドでは、「Bloomberg Agriculture Index」を「ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックス」といいます。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	アグリカルチャー・インデックスマザーファンド	ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスの円換算後の騰落率に価格が連動するユーロ円建て債券を主要投資対象とします。
運用方法	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とするファミリーファンド方式で運用を行います。
	アグリカルチャー・インデックスマザーファンド	ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスの円換算後の騰落率に価格が連動するユーロ円建て債券に投資し、当該インデックスが表す世界の農作物関連の商品市況の動きを概ね捉えることを目標に運用を行います。
分配方針	年4回、1月、4月、7月、10月の各月の15日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



（単位：％）

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	33.6	65.0	65.7	47.4	9.3	34.9	43.7
最小値	△24.6	△22.0	△17.5	△27.4	0.5	△12.3	△17.4
平均値	△3.6	15.0	17.8	5.3	3.0	9.6	4.9

（注）全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

（注）2011年10月から2016年9月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

（注）上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

（注）当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）

※各指数についての説明は、最終ページの「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2016年10月17日現在)

有価証券等の組入れはございません。

※組入れているマザーファンドの直近の計算期間の内容につきましては、償還 運用報告書（全体版）に記載しております。

純資産等

項目	第34期末	第35期末(償還日)
	2016年7月15日	2016年10月17日
純資産総額	747,670,167円	608,619,661円
受益権総口数	1,520,733,892口	1,367,958,768口
1万口当たり償還(基準)価額	4,917円	4,449円11銭

(注) 当作成期間（第34期～第35期）中における追加設定元本額は353,458,960円、同解約元本額は215,791,734円です。

＜当ファンドの参考指数の著作権等について＞

ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスおよび「ブルームバーグ（Bloomberg®）」は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー（Bloomberg Finance L.P.）およびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）のサービスマークです。ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスは、ブルームバーグが算出し、配信するものです。ブルームバーグは、岡三アセットマネジメント株式会社の関係会社ではなく、当ファンドを承認し、是認し、レビューしまたは推奨するものではありません。ブルームバーグは、ブルームバーグ・アグリカルチャー（農作物）インデックスに関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性を保証するものではありません。

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債は、野村証券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村証券株式会社に帰属します。

○シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、Citigroup Index LLCが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、シティ世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、Citigroup Index LLCに帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。